令和7年5月29日

たのうら



4号

ふるさと田野浦をみつめ、豊かなつながりと自分の考えをもつことのできる子どもの育成

校長 德永勝恵

~ いきいきと過ごし、学ぶために ~

新年度が開始してから2か月。新しい学年に慣れ、のびのびと学んでいるたのうらっ子です。 しかし、緊張感が薄れたり、季節の変わり目で体調を崩したりしやすいのもこの時期です。 いきいきと過ごし、学ぶために、次の3つのことができているか、お子さんとふりかえってみましょう。

1. 朝ごはんを食べて、朝のスイッチを。

^ボ朝「ボーッ」となりがちなのは、寝ている間にエネルギーが使われるためです。

脳のエネルギーのもと、ブドウ糖を朝ごはんでとり、

あたまとからだをしっかりめざめさせましょう。

ごはんなどの主食にはエネルギーのもとがたくさんあり、

べんきょう しごと しゅうちゅう 勉強や仕事に集中できます。

が朝ごはんは、いきいきと過ごすための大事なスイッチ。 まいあさ 毎朝ちゃんとスイッチを。 ~放送で学びました~

ずれれた。 牛乳には「カルシウム」がいっぱい

- ①骨や歯、筋肉を強くする
- ②エネルギーになる



2. 笑顔であいさつをしましょう。

あいさつは、自分にも人との関わりにとってもよいことにつながります。

- ① こころがおちつく
- ② なかよくなる
- ③ ちからがわく
- ④ 人と話をするきっかけになる



いただきます

さようなら

3. 家に帰ったら 『しじえはきれ』

すべきことをしっかりして、

っき ひ 次の日もすっきりいきいきと過ごせる準備をしましょう。

し←しゅくだい

じ←じかんわり

え←えんぴつけずり

は←はんかち

き←きゅうしょく

れ←れんらくちょう

~おとしもの

こころあたりの方は学校まで~

月曜にタオルを拾いました。 みどりストライプ柄、 カエルとリンゴのししゅうが ついています。